

学習課題(中学校1年生) ⑦



【数学】

＜学習内容＞

乗法をもとにして、正・負の除法を考えよう。

～どんな除法でも商が求められる計算方法はないだろうか？～

＜取り組み方＞

- (1) 教科書 P43 の Q の に当てはまる数を考えてみよう。また、なぜその数になるのか「取組シート」やノートに説明を書いてみよう。(家の人に説明してもよいです。)
- (2) (1) の に当てはまる数を求める計算式を作ってみよう。
- (3) 正、負の数の除法について、2数の符号や絶対値に注目して、気付いたことを「取組シート」やノートにまとめてみよう。(家の人に説明してもよいです。)
- (4) 分数の除法 $\left(+\frac{5}{7}\right) \div \left(-\frac{2}{3}\right)$ はどのように計算すればよいか、計算方法を「取組シート」やノートに書いてみよう。(家の人に説明してもよいです。)
- (5) 次の㉗、㉘の計算をして、その結果を比べてみましょう。

$$\textcircled{7} \quad 15 \div (-3) \qquad \textcircled{8} \quad 15 \times \left(-\frac{1}{3}\right)$$

また、計算の結果を比べ、除法についてわかることを「取組シート」やノートにまとめてみよう。(家の人に説明してもよいです。)

＜学習のヒント＞

- (1) 前回の課題で学習したことを思い出して、 に入る数を考えてみよう。分からないときは、教科書 P41 の重要を参考にしながら、符号はどうか、絶対値はどうかを考えてみよう。
- (2) に当てはまる数を求める計算は、乗法の逆の計算になることを小学校で学習しましたね。わり算のことを中学校では除法といいます。
- (3) 今まで学習してきた加法や乗法のように、商の求め方の特徴をまとめてみよう。まとめ方がわからない時には、教科書 P44 の重要を参考にしよう。
- (4) 小学校のときに学習したことを思い出してみよう。正、負の数でも同じように考えることができるでしょうか。
計算方法が思いつかない場合は、除法を乗法にする方法を考えてみよう。逆数がポイントです。逆数について分からない場合は、教科書 P45 のふりかえりにかかれています。
- (5) 2つの計算の違いや㉗の (-3) と㉘の $\left(-\frac{1}{3}\right)$ のような2数の関係性にも注目して、(3)でまとめたことや(4)で考えたことを踏まえてまとめてみよう。
負の数の逆数については、教科書 P45 の5行目に書かれています。